



令和元年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

# みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 35

令和元年 10月9日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

## 4年生社会科見学。「住みやすい暮らし」のために。

施設・仕組み・説明。しっかり学びました。



4年生が長泉町の塵芥(じんかい)焼却場と最終処分場、沼津にある狩野川西部浄化センターに社会科見学に行きました。

塵芥焼却場の入口には、トラックごとごみの重さを測る機械がありました。2クラスの子もたちと引率の教員で実際に重さを測ってみたら約 **2,000 kg(2t)**！一度に測れる機械の便利さに感心し、大きな歓声が上がりました。また、瓶や缶、鉄くずなどが分別されている場所、ごみ収集車、焼却ごみが集まる場所などを見学しました。職員の方の説明を聞きメモをとる姿もとても前向きなものでした。

狩野川西部浄化センターでは、汚れた水(下水)の匂いを実際に嗅がせてもらいました。鼻をつまむ子どもたちでしたが、微生物のはたらきできれいになった水を確認し、「きれいになっている！！」「微生物すごい！」と驚きの声を上げていました。また、雑草駆除役のヤギを飼っているのにも驚いていました(ヤギの名前を呼んでいる子もいました)。

ごみ焼却場や浄化センターで、最初、子どもたちの中に臭いを感じ、それを口に出して言う子も

いました。しかし、見学終了後、「ここで働く方々は大変だけど、みんなのために頑張ってる」と、ごみや下水の仕事の大きな価値に気づいていました。

また、今回の見学。4年生がルールを守って見学するのは当然として、全体がメリハリをつけて活動しているのがよくわかりました。消防署やスーパーマーケットの見学に次いで、3回目の職場見学です。様々な現場で働く人々の姿から、働くことの尊さも学んでいるからなのでしょうね。いいぞ！4年生！



下水のにおい！



浄水場のヤギさん

## 赤い羽根募金…福祉委員が呼びかけました。

1日(火)に福祉委員が「グラッテ長泉店(6年生)」と「マックスバリュ長泉竹原店(5年生)」で赤い羽根共同募金の街頭募金活動に取り組みました。この活動は町の福祉協議会が主体になって行っているもので、町長さん、教育長さんをはじめ地域の方々も一緒に行いました。

グラッテでは、6年生が最初から大きな声で呼びかけができ、スーパーキャプテンとして素晴らしい仕事ぶりでした。「元気な呼びかけをされたら募金するしかないね！」と笑顔で募金に協力して下さる方が多かったです。本校の児童(3年生・6年生)もお菓子を買いがてら、応援に来てくれました。「やりがいがありました！」という福祉委員の声が嬉しかったです。

マックスバリュでは5年生が呼びかけました。ここには4年生の子たちが募金に来ました。お買い物後に立ち止まって募金して下さる方々に、笑顔で呼びかけやお礼が言えました。最初は、自分から知らない方へ呼びかけることに戸惑いがあったものの、募金して下さる方が増えてくると自然と声も大きく明るい雰囲気になってきました。

この募金は、地域福祉だけでなく災害支援にも使われます。福祉委員さん、お疲れ様でした。そして協力して下さった方々、ありがとうございました。



よろしくお願いします！ありがとうございます！